

## 東日本大震災による障害者の就業及び生活への影響

東日本大震災の職業生活への影響に関するカテゴリ一別の自由記述の実際の回答例です。

(回答内容は全て「原文のまま」で掲載しています。)

### 【東日本大震災時の経験について】

#### ア 「生命、家族、職場等への被害」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	34 歳	大きな揺れに見舞われて恐怖だった上に、実家も被害に遭い、親戚を数人亡くした。今後、自分の住む地域で大きな地震が起きた場合の様々な不安を抱えている。
聴覚障害	54 歳	うちの会社のオフィス先の仙台のスタッフが津波で 3 人亡くなったのです。
肢体不自由	55 歳	会社が多賀城市で海から 1km ない所でした。もう少し会社を遅く出たら津波の被害に有ったと思います。仕事場の一階事務所は天井迄水につかりました。震災以降会社へは行ってません。退社しました。
肢体不自由	62 歳	工場の中で震度 6 強を体験した。広い場所に移動し、車イスから落ちないように支えるのが精一杯でした。物が落ちない天井が落下しない場所を設けてほしいと思います。
内部障害	29 歳	19F でビルがグラグラし地震酔いしてしまった。緊急時に対応しなければならない部署にいたが結局何もできなかった。
知的障害	26 歳	仕事で、福島県白河市に行って、トラックに、にもつをつもうとしてた時にじしんが来て、立ってられないくらいのじしんで、帰りの道路も家のやねのかかわらも、こわれて、すごかった。家と会社は特にはひがいは、なかったけど近くでは、どしゃくずれがあつて、家がおちた所もあつた。
精神障害	32 歳	職場にいるときに発生した。妹の家(岩手県)が津波で流された。しかし会社の上司はまるで人ごとのような発言をしたので私は傷ついた。
精神障害	47 歳	当時まだ作業所に通所しており、作業所は津波で壊滅しました。通所に使っていた自家用車は津波で流され行方不明になりましたが、作業所のスタッフ、メンバーは全員避難して無事でした。

#### イ 「避難」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	41 歳	健常者職員は避難したが私は取り残されてしまった。また一人で帰宅したのですが、交通機関がマヒしていたりすごい混雑で怖かった。
聴覚障害	36 歳	その日は、TDL(東京ディズニーランド)にいたので、地震が起こった後、アナウンスからのお知らせがあつたけど、うちは耳が不自由の為、何を言っていたか分からなかった。どこをひなんすればいいか分からなかった。
聴覚障害	37 歳	避難の誘導、聞えなかった。当時、けいたい電話、緊急警報(津波、地震)搭載されてなかった。情報がわかりにくかった。計画停電の時、作業になるとき、上司の人と携帯メールで連絡した。
肢体不自由	22 歳	6F で仕事をしていたため、エレベーターが止まり、階段でかついでおろしてもらった。電動車いすは 6F におきっぱなしにするしかなかった。
肢体不自由	49 歳	やはり障がい者が一番困るのはエレベーターや体育館などでの避難場所だと思います。体育館などは今だに段差が多くこのまわりのままでスロープに改善されるべきだと感じています。
知的障害	24 歳	アウガのエレベーターに 1 時間位とじこめられた事。(しんどかった。)

## ウ 「安否確認」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	31歳	子どもが生後5か月で、散歩中に震災に合いました。家は停電になってしまい、ケータイもつながりづらく、家族と連絡が取れず、とても不安になりました。実家が近かったのよかったです、連絡がつくまで心細かったです。
視覚障害	36歳	友人達から連絡はもらうが、回線がパンクして、連絡をとるのが会社のPCで手段しかなかった。
聴覚障害	23歳	携帯がつながらず、安否確認が出来なかった。
聴覚障害	53歳	たまたま具合が悪かったので、寝てしまいました。家で、一人でしたので不安いっぱいでした。主人は仕事、娘(2人)遠く離れてる東京、息子(上)大学生、下の子(学生)それぞれ安全か心配でした。連絡がついたのは夜(夕方以降)でした。地域と連絡する方法がなかったので不安でした。
聴覚障害	58歳	父と母が病院へ行っていた。家は自分だけ。FAXで連絡できず困った。
肢体不自由	34歳	ケータイやTELがつながらない(混線した)状況が不安でした。
知的障害	33歳	かぞくにれんらくがつかなかったこと しょくばの人からかぞくにれんらくしてほしかった。

## エ 「職場待機・帰宅困難」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	36歳	帰宅困難者となり、会社に泊まった。友人達から連絡はもらうが、回線がパンクして、連絡をとる手段が会社のPCしかなかった。会社で毛布が配られたので、自分の机の中にもぐって休んだ。
視覚障害	50歳	会社で工作中(マッサージ)でした。中断して待機となり、交通機関ストップにつき会社で泊まり、翌日の昼過ぎに交通復帰を確認して帰りました。よく知る環境の中(社内)に居たので必要以上にあわてる事はありませんでしたが、外出先とかだったら大変だったと思いました。
視覚障害	50歳	震災当日は仕事場に泊まり大変でした。
聴覚障害	38歳	携帯メールが通じず、夜になってからようやく家族と連絡がとれた。震災当日は交通機関がマヒしたため、会社に残り、翌朝未明に帰宅した。本来は子供がいるので早く帰宅を目指すべきところ、たまたま義母が同居しており、連絡が取れない状況で自主的に子供の面倒を見てくれたことが助かった。
聴覚障害	41歳	電車も動いていない、帰ることができないと上司が教えてくれた。家族にメールで連絡したが、なかなか返事こない。不安だった。その日は会社に泊まり、翌朝自宅へ帰った。
聴覚障害	54歳	仕事で帰りの電車がストップ。会社の人たちが手助けして何人かを車で送ってくれ、助かった。
肢体不自由	25歳	震災があった日は、電車が止まってしまい会社に泊まった。自分が住んでいる部屋がどうなっているか不安だった。
肢体不自由	30歳	江東区の会社から一人で歩いて9時間かけて、杉並区の自宅まで帰ってきました。障害がなかったらもっと早く帰れたと思います。
肢体不自由	48歳	震災の時は電車が止まり、会社に泊まりました。地震が起きた時は何もできませんでした。
肢体不自由	55歳	当日、私も帰宅が困難で徒歩で帰った。職場近くの通所施設、収容施設、グループホームなど一時避難ができるように希望したいと思いました。
内部障害	31歳	帰宅できず、会社で一晩過ごしました。エレベーターやエスカレーターが使えなかったため、避難や移動で階段を上り下りしなければならなかったのが大変でした。
内部障害	37歳	職場から歩いて帰ったら翌朝3時に家に着いた。バスに乗ろうとしたのが間違いでした。(待ち時間3時間)
内部障害	50歳	手持ちの用具がなくなったらどうなるか不安だった。家に帰ることができなくて、会社にとまったので。

内部障害	56 歳	3/11(金)は 15:00 に退社し 人工透析へ行く日だったが、交通機関がすべて止まり、また、病院への連絡もできず、結局透析へ行くことができなかった。自宅へは歩いて帰り、着いたのは夜 12 時を回っていた。翌日、透析をやらしてもらったことができたが、とても不安な1日だった。
知的障害	29 歳	電車が動かなくて、家に電話してもなかなかつながらなくて、ようやくつながって、迎えにきてもらったが、時間がかかってしまった。その日に帰れてよかった。
知的障害	30 歳	電車が止まって帰れなくなったので、母に車で迎えにきてもらったが、大渋滞で、会社に着くまで 6時間かかった。今後同様のことが起こったら、会社に泊めてもらえるようにしてもらいたい。
知的障害	45 歳	電車が動かなくなり、帰宅できず、会社に泊まらざるを得なかったこと。
知的障害	47 歳	電車が止まって池袋駅がすごい混雑となり家に帰れなくなった。明け方になって電車が近くの駅まで動いたので駅まで家族の者に車で迎えに来てもらった。 (回答者の母親より) 障害者なので、どのように判断したら良いか解らないので、会社で落ちつくまで待機させて頂けたらと思いました。携帯電話は持っていません。
知的障害	49 歳	あの日、平成 23 年3月 11 日(金)午後 14 時 46 分に東日本大震災があつて日本中、大変でした。電車は止まるし、家に帰れなくて会社に泊まるし、本当大変でした。
精神障害	29 歳	大きな地震が起こった時は交通機関がストップしてしまうので帰宅するのが大変でした。
精神障害	38 歳	会社で働いている時に地震があり、不安だったが、会社の人々がすぐに食品などを買ってきてくれたので助かった。歩いて帰れたが、外がすごい人だったので無理しないで次の日に帰った。
精神障害	53 歳	職場に居たのですが、車通勤で、2 階の駐車場から停電で車を降ろせなくなり、自転車を借りて 2 時間半もかかってやっと帰れました。いやー、大変だった。

#### オ 「ライフラインの寸断」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	41 歳	携帯電話の文字などは見えないので情報が入らなかった。
視覚障害	50 歳	計画停電(節電)のため街が暗くなった時は怖かったです。歩き慣れた駅が暗くなり、階段を下りる際など…。
視覚障害	52 歳	震災後何週間かライフラインが止まってしまったこと。水を確保することが困難であったこと。
聴覚障害	23 歳	携帯がつながらず、安否確認ができなかった。
聴覚障害	37 歳	計画停電の時、作業になるとき、上司の人と携帯メールで連絡した。
聴覚障害	49 歳	ガソリン不足で自転車も活用しながら、「ガソリンスタンドが開いた」との地域情報が口コミで入ると補充していた。職場で聾の職員も多いので、できるだけ地域のガソリンスタンドの情報は共有するようにしたが、それでも聴者間での口コミによる情報量とは桁違いに違うことがよくわかった。
肢体不自由	24 歳	震災直後、エレベーターの使用を禁止や節電で使用不可だったことが、とても困った。
肢体不自由	42 歳	停電断水により、排便等ができなくなった。
肢体不自由	42 歳	ガソリンが買えず、身動きができず、通院等、行けなかった。
肢体不自由	53 歳	車での外出を控えた(ガソリン不足)。
肢体不自由	64 歳	計画停電時、色々と経験しました。防災用品の確認、インフラの大切さを学びました。
内部障害	42 歳	通勤用車の燃料購入が困難。
内部障害	55 歳	病院までの自動車の燃料。
知的障害	22 歳	計画停電で仕事が遅れた。
知的障害	32 歳	停電になり、暗くて見えなかった。
知的障害	48 歳	パソコンが使えずさびしかった。
知的障害	55 歳	電話が通じなく、電車がとまった。
精神障害	38 歳	会社の固定電話は通じたが、携帯は全く通じなかった。
精神障害	48 歳	家や職場は停電になった。

## カ 「サプライチェーンの停滞」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
聴覚障害	32 歳	仕事で部品が供給できず、やむなく休みにされた。
聴覚障害	33 歳	サービス業(旅行)に就いているため、東北への旅行者、旅行自しゆくがでたときは、会社も危なかったが、持ちこたえることができた。
聴覚障害	39 歳	製品の部品供給がわるくなり、操業が停止し、休業が続いた。給料が下がり、生活に困った。
聴覚障害	52 歳	年度末で、工作上 OA 機器の調達が急務のときに、品物薄で困ったことがあった。
精神障害	48 歳	家や職場は停電になった 職場は商品が棚落ちエアコンがはずれたり、天井や壁がくずれたりレンジが使えなかった でも営業してました 私は 5 日くらい休みにになりました。

## 【障害特性による困りごとについて】

### ア 「障害特性による困りごと（視覚障害）」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	32 歳	単身での出張先で被災。通常いるはずの出張先でのお世話係が休暇中のため何も情報が入らないまま会社から放置された。
視覚障害	40 歳	計画停電など生活に密着した措置がありましたが、必要不可欠な情報が視覚障害者には取りづらく苦労しました。詳細についてテレビでは字幕、ホームページでは音声で読みづらい pdf 形式、電話は全くつながりませんでした。
視覚障害	49 歳	割れたガラスの後片付けで手を切った。
視覚障害	50 歳	計画停電(節電)のため街が暗くなった時は怖かったです。歩き慣れた駅が暗くなり階段を下りる際など…。
視覚障害	55 歳	自家用車を運転しないので水の確保、食料品の確保が大変だった。

### イ 「障害特性による困りごと（聴覚障害）」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
聴覚障害	24 歳	会社の人の連絡が自分に伝わらなく、1人で会社から5駅、駅から家族と会える場所まで2時間ぐらい歩いて疲れた。携帯が繋がらなくて困った。
聴覚障害	31 歳	情報がない。結婚して新しい土地に来た。近所とはまだ慣れていない。水の配布など放送が聞こえない(分からない)。近所と仲良くなる方法が分からない。
聴覚障害	32 歳	前の会社の退職手続きのため、地下鉄で向かったところに地震が起きました。「今、何が起きた」かは他の人より状況がつかめず、普通に歩いていたのが今思えば怖かった。情報がみえない。
聴覚障害	36 歳	その日は、東京ディズニーランドにいたので、地震が起こった後、アナウンスからのお知らせがあったけど、うちは耳が不自由の為、何を言っていたか分からなかった。どこに避難すればいいか分からなかった。
聴覚障害	37 歳	避難の誘導、聞えなかった。当時の携帯電話には、緊急警報(津波、地震)が搭載されてなかった。情報がわかりにくかった。
聴覚障害	46 歳	耳が聞えないので、何が起きているかわからない。やはり、情報がないと不安になります。
聴覚障害	47 歳	情報不足です。例えば給水とガソリンスタンドなど場所が分からないです。聴覚障害者対策を考えて欲しい。
聴覚障害	49 歳	聴者間での口コミによる情報量とは桁違いに違うことがよくわかった。スーパーのトイレトペーパー売出しなどの情報も同じで、聞こえないと情報がなかなか入らず、不安が増した。地域に住む高齢聾啞者が計画停電の情報を求めて、よくうちの職場に来ていた(福祉施設なので)。

聴覚障害	56 歳	テレビなど放送があってもわからない。情報不足で大きな問題だった(手話通訳者がいない時)。
聴覚障害	58 歳	父と母が病院へ行っていた。家は自分だけ。FAXで連絡できず困った。

### ウ 「障害特性による困りごと（肢体不自由）」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
肢体不自由	22 歳	6階で仕事をしていたため、エレベーターが止まり、階段で担いで降ろしてもらった。電動車いすは6階に置きっぱなしにするしかなかった。
肢体不自由	34 歳	車椅子の上だとすごく揺れをさらに大きく感じた。自分で揺れている中、下に降りるのは困難だが、手伝いがあれば、床にいたかった。机に必死につかまるだけで大変だが、車椅子を持っていかれやすく感じた。
肢体不自由	49 歳	やはり障害者が一番困るのはトイレや体育館などでの避難場所だと思います。体育館などは未だに段差が多く残されていると思うので、スロープに改善されるべきだと感じています。
肢体不自由	49 歳	工場の中で震度6強を体験した。広い場所に移動し、車椅子から落ちないように支えるのが精一杯でした。

### エ 「障害特性による困りごと（内部障害）」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
内部障害	29 歳	その日、病院で透析を行う予定だったが、翌日に変更した。
内部障害	36 歳	電車が動かず、病院まで透析に行けないことがあった。
内部障害	45 歳	ライフラインが止まり、透析が受けられなかった。災害時の透析体制の整備を図って欲しい。
内部障害	47 歳	震災後何日間か停電や水不足が原因で、透析治療が予定通り受けられなかったのが非常に不安でした。
内部障害	53 歳	東日本大震災によって病院の時間が早まり(通院時間が 30 分早くなり)会社を1時間早くきりあげていて、上司から色々な事があり、去年 12 月会社を解雇のような形でやめました。今仕事を探していますが、なかなかみつかりません。将来どうやって生活していったらいいのか、不安です。
内部障害	55 歳	透析は水や電気のライフラインが重要ですが計画停電や断水等により、2、3ヶ月、関東でも透析が十分にできないことがありました。
内部障害	59 歳	透析を週3回できるかどうか心配だった。

## 【仕事への影響について】

### ア 「仕事量の減少・離職」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
聴覚障害	26 歳	地震があってあれから電気の問題、仕事の募集も減っている。電気の問題で仕事探せないし、仕事できないと思う。
聴覚障害	39 歳	製品の部品供給が悪くなり、操業が停止し、休業が続いた。給料が下がり、生活に困っていた。
聴覚障害	51 歳	仕事の量が少なくなりました。
肢体不自由	22 歳	計画停電などで休まなければならない、2週間程休み、有休を使い果たした。
肢体不自由	23 歳	震災の影響で本来は昨年3月に見習いで4月から今の職場に勤務する予定でした。1年間作業で仕事をして連絡を待って、今年5月からジョブコーチについてもらい今仕事しています。いろいろあっても、何とか一般就労でがんばっていきたいと思っています。

肢体不自由	55 歳	会社が多賀城市で海から1km ない所でした。もう少し会社を遅く出ていたら津波の被害にあったと思います。仕事場の一階事務所は、天井迄水につかりました。震災以降、会社へは行っていません。退社しました。
知的障害	26 歳	宴会がキャンセルになったことがたくさんあります。ぼくは宴会場の皿洗いをしています。
知的障害	29 歳	つとめていたお弁当屋さんの仕事が減って、会社をやめなければならなくなった。8か月、就労継続B型で頑張っ、その後、就労継続A型に就職できた。
知的障害	47 歳	仕事が一時とまった。

### イ 「仕事量の増加」 についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	25 歳	与えられる仕事の量がたくさんあって、精神的につらくなっている。
知的障害	25 歳	仕事先で 1.5 リットルや2リットルのペットボトルを箱買いしようとするお客様が沢山で、「1 人〇個まで」とか制限を付けたこと。

### 【主観的体験について】

#### ア 「不安・悲しみ等の感情の出現」 についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	34 歳	大きな揺れに見舞われて恐怖だった上に、実家も被害に遭い、親戚を数人亡くした。今後、自分の住む地域で大きな地震が起きた場合の様々な不安を抱えている。
肢体不自由	30 歳	次、また震災があったらと思ういつも不安です。
知的障害	29 歳	障害を持つ仲間方が、多く被災されて、とても大変そうです。
知的障害	49 歳	被災者の人達のことをいつも考えています。
精神障害	31 歳	3月 11 日当日、津波の映像をテレビで見ました。ひどく気持ちが傷みました。
精神障害	39 歳	何もお手伝いできなくて、心が苦しく思っています。

#### イ 「人生観・価値観の表出」 についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	45 歳	人生設計が狂い、人生観が変わった。
視覚障害	50 歳	生き死にに対する考え方や受け止め方が変わり、一部人生観が変貌した。
肢体不自由	42 歳	車椅子のため人に命をすくわれたので感謝しましたが、助けてくれた人が私のために死なないか心配で、家族に申し訳なく思った。できれば恨まないの、今度は私のことは考えずに逃げて欲しい。
肢体不自由	47 歳	現在の会社の状況では、災害で避難することは難しい。家族にはその時はあきらめるように言っている。親しい同僚(りょう)にも私のことは気にせず一人で逃げるよう話している。
肢体不自由	55 歳	私は電力会社に勤務しています。「原子力部」に所属していることもあり、「大震災」以降の仕事がかなり忙しく、ストレスもかなりありました。しかし震災にあわれて、すべてを失われた方々のやりきれない思い…考えさせられると同時に電力会社に勤務するものの使命「失われた信頼を回復」するために社員一同、日々夜遅くまでがんばっている仲間達。そして自分の社員としてのあり方を深く考えさせられた出来事でした。今後もさらに社員として自分の役割の仲で努力をしていかなければと思っています。
精神障害	36 歳	職場で地震にあって、帰りは父の運転する車で上司を最寄り駅まで送った。改めて人間関係の大切さを学ぶことができた。生きていることの大切さと働くことができての喜びを痛感した。

## 【その他の影響や変化、意見等】

### ア 「防災に関すること」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
聴覚障害	30 歳	情報が無い状態に置かれた仲間のお話を聞いて、他人事ではないと危機感を覚えました。地元で避難訓練、障害者でも理解を今からでも広めていかないといけないと思いました。地元の支部で公共機関に聴覚障害の理解を深めてもらえるように動いていきたいです。
聴覚障害	41 歳	町内会で身体障害者がいる家庭訪問をして避難場所を確認(福祉避難地など)。
聴覚障害	51 歳	これを機に、市の自立協議会の安心安全部会に入り、当事者として、要援護支援者名簿作成の必要性などを呼びかけるなど活動し、勉強しなければならぬことも増えました。
内部障害	46 歳	障害を得たのは昨年なので、当時は自身に不便がなかった。今後同レベルの災害にあったら、どのように動けば良いか、どんな対応をすべきか 只今シミュレーション中である。
知的障害	31 歳	自分が避難する場所を確認すること。災害備品を持つておくこと。それ以外に大事なことを知っておくこと。
知的障害	45 歳	会社でひなんくんれんをしました。にげ出すのがたいへんでした。

### イ 「ボランティア・募金等の被災地支援」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
視覚障害	51 歳	数回ボランティアマッサージをしに行った。
聴覚障害	40 歳	ボランティアに行った。現在でも。
肢体不自由	57 歳	会社やスーパー等で募金しました。
知的障害	22 歳	家のテレビで見えていました。東北の人達が家などがなされていくのを見ていました。母はテレビを見て泣いていました。私は、会社で支援物しのかつどうでランドセルなどをひさいした小学生にあげました。
知的障害	57 歳	私は本人活動で義援金・募金活動をしています。東北地方の人達の笑顔が見られるよう皆さんに呼びかけていますから協力してほしい。
精神障害	31 歳	毎日義援金を職場で集めている。もう少しで総額 100 万円を被災地へ送金できる。

### ウ 「原発に関すること」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
聴覚障害	23 歳	原発について、テロップや字幕がなくて怖かった。
内部障害	50 歳	原発事故により親族が海外に避難してしまい、連絡がとれない。原発事故により外での活動が減った→体力減たいにつながっている。原発事故により、精神(ストレス)が不安定。原発事故により、冷暖房をひかえている(電力の値上)。

### エ 「特に影響はなかった」についての自由記述の回答例

回答者の障害種類	回答時の年齢	回答内容
聴覚障害	26 歳	育休に入っていたので、仕事への影響はよくわかりません。特に影響はないです。
肢体不自由	23 歳	西日本のため、直接的な被害はない。

知的障害	51 歳	大震災当日は、障害者手帳の更新で早退していたため、地震発生時は精神科のクリニックにいて、大きな影響はありませんでしたが、電車が止まっていて驚きました。歩いて帰れる距離だったので助かりました。
------	------	-------------------------------------------------------------------------------------------------